取付説明書

ディーズ デコ 笠木（連結仕様）

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

〈施工上のご注意〉

◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
◆モルタルやコンクリートボンド等の養生は十分に行ってください。
◆製品表面に付着したモルタルやコンクリートボンド等は速やかに除去してください。
◆施工の際には手袋を着用してください。

梱包明細表

・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
・商品に異常がないことをご確認ください。

①端部笠木

名　　称	数　量
端部笠木本体	1
ノーマルベース	3
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

②中間笠木

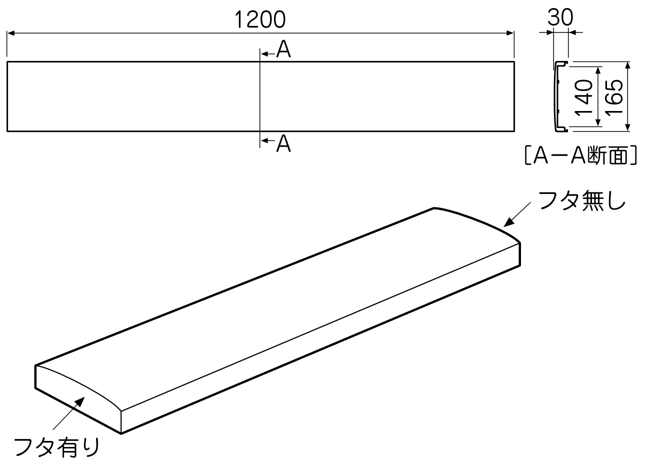
名　　称	数　量
中間笠木本体	1
ノーマルベース	2
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

③コーナー笠木

名　　称	数　量
コーナー笠木本体	1
ノーマルベース	1
コーナーベース	1
取付説明書	1
取扱説明書	1
保証書	1

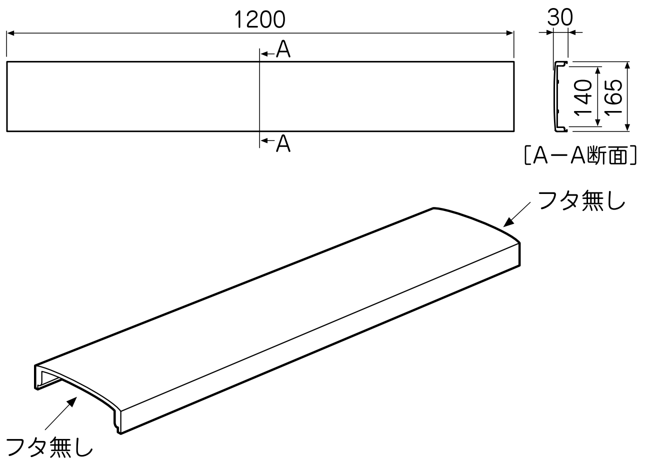
■製品図及び説明

● **端部笠木**…両端に取付ける笠木です



※端部笠木は片方の小口のみフタが付いた形状です　**図1**

● **中間笠木**…中間部に取付ける笠木です



※中間笠木は両端の小口ともフタが無い形状です　**図2**

● **コーナー笠木**…90度コーナーに取付ける笠木です

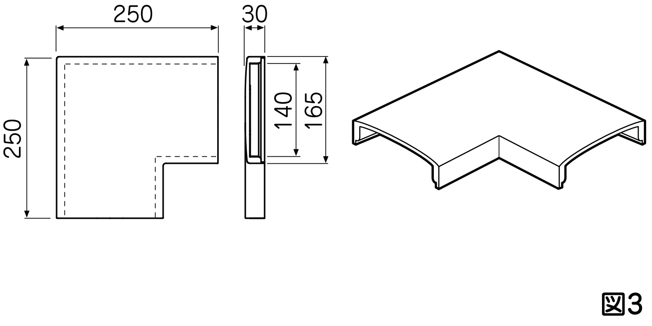


図3

● **ベース**…笠木を取付けるためのブラケットです

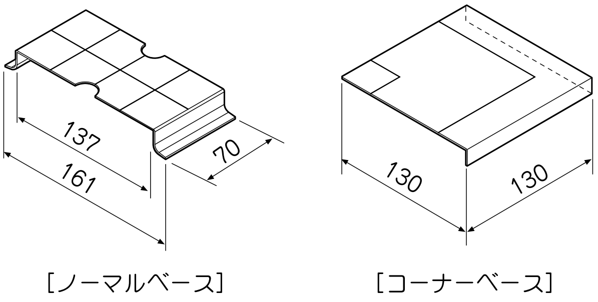


図4

■施工手順

直線部に笠木を取付ける場合

※取付可能な最大壁厚は135mm（仕上がり寸法）です。

1 笠木を取付ける面（壁の上面）のレベルを出し、突起物等がないよう平滑に仕上げます。

2 図５を参考に、取付面に笠木の割付を行います。笠木同士の目地寸法を３mm確保してください。
笠木を切断して全体の寸法合わせを行います。切断する笠木は出来るだけ目立ちにくい位置を選んでください。
端部笠木、中間笠木どちらを切断してもかまいません。

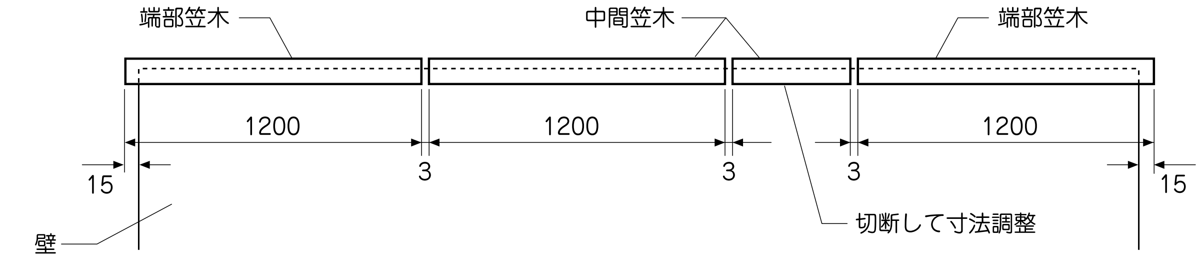


図5

3 図６を参考に、ノーマルベースの位置をけがきます。

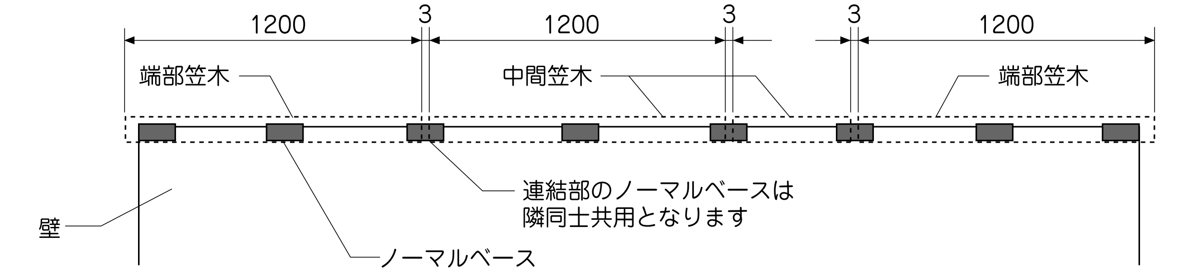


図6

4 図７のように笠木取付面センターに墨を打ちます。

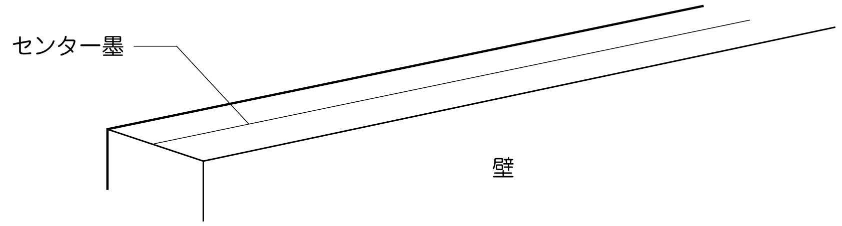


図7

5 図８の要領で、コンクリートボンドでノーマルベースを固定します。
この際、水糸を張り、ノーマルベースの通りとレベルを正確に出すように注意してください。

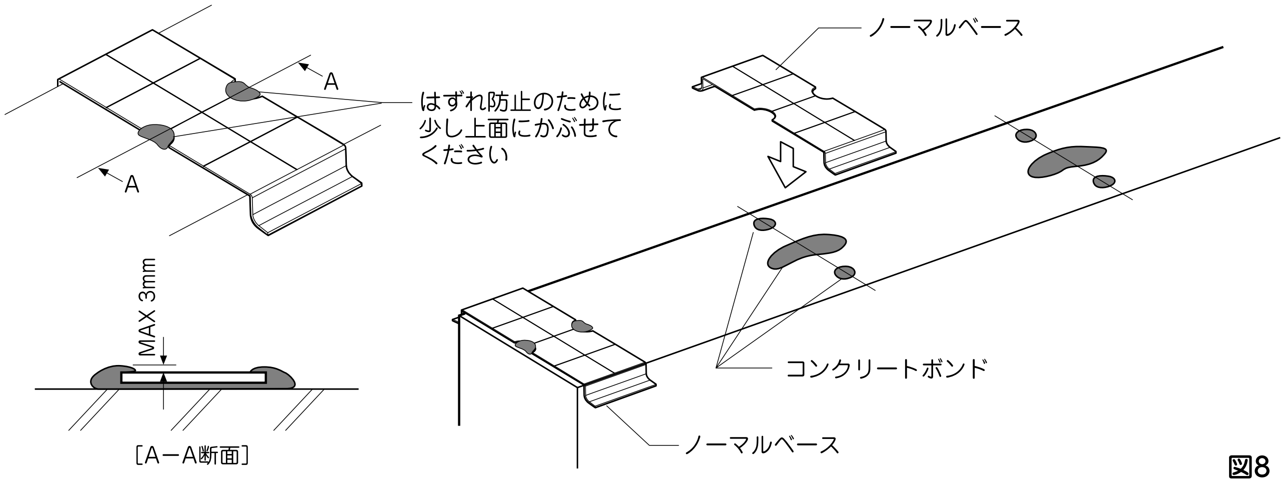


図8

6 ノーマルベースが固定されるまで養生します。

7 ノーマルベースが確実に固定されたことを確認した後に、笠木をノーマルベースの上にかぶせて仮置きし、全体のおさまり具合を確認します。このとき笠木同士の目地を3mm確保してください。

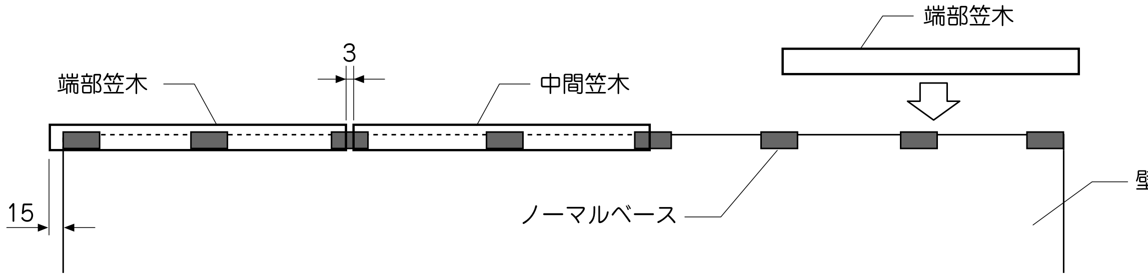


図9

8 寸法調整する笠木にカットラインをけがき、ディスクサンダにて笠木をカットします。

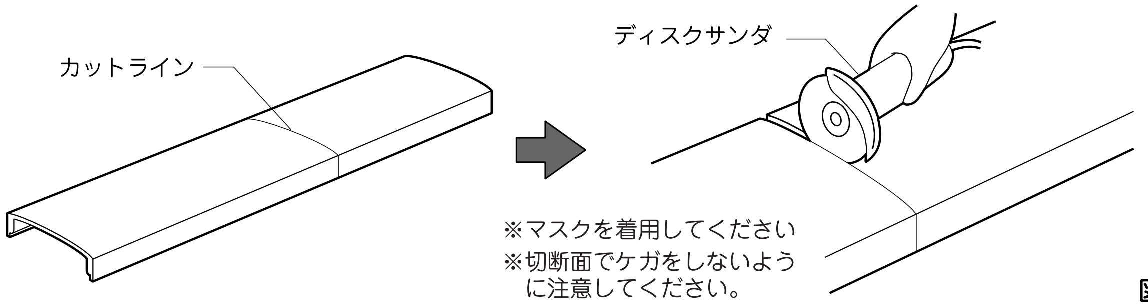


図10

9 図11に示すように、コンクリートボンドを使用して端部笠木から順番に接着していきます。
笠木同士の目地は３mm設けてください。

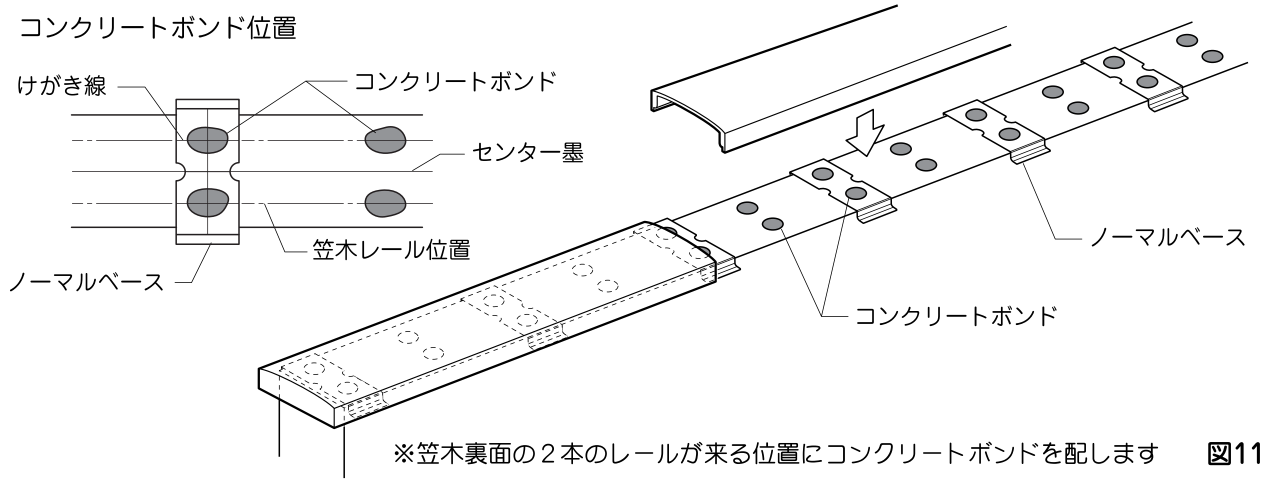


図11

10 直線が出ない部分については、図12の要領で笠木を押さえてください。

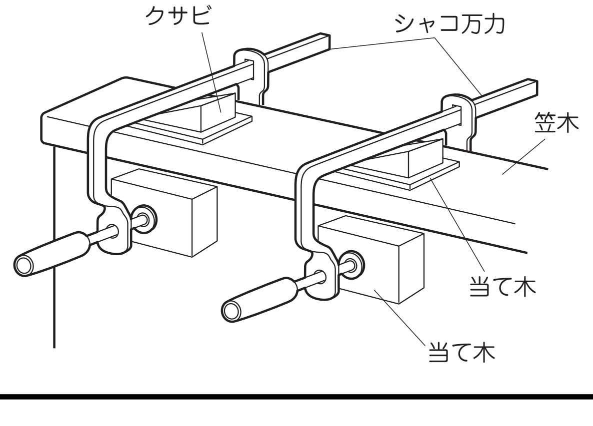


図12

11 コンクリートボンドが硬化した後、変性シリコンなどで目地コーキングを施します。
出来るだけ笠木に近い色の材料を使用します。

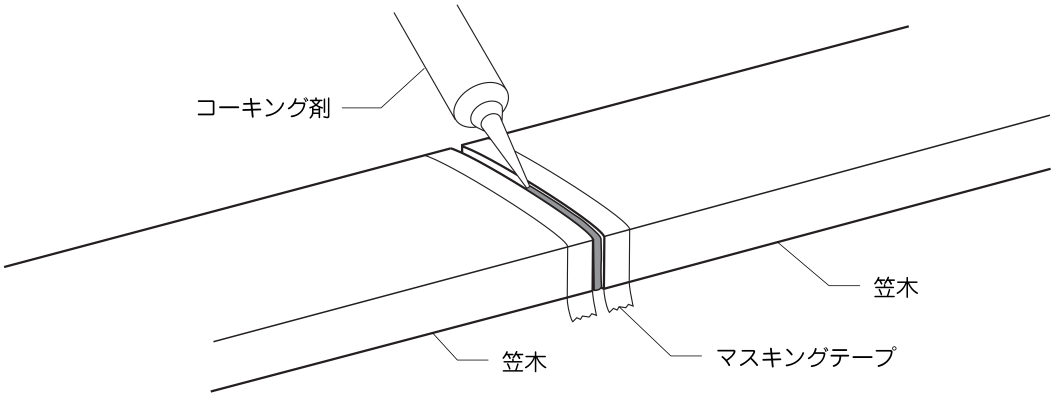


図13

コーナー笠木の取付け方

1 コーナー笠木の取付けには、図14のような形でコーナーベースとノーマルベースを配置します。

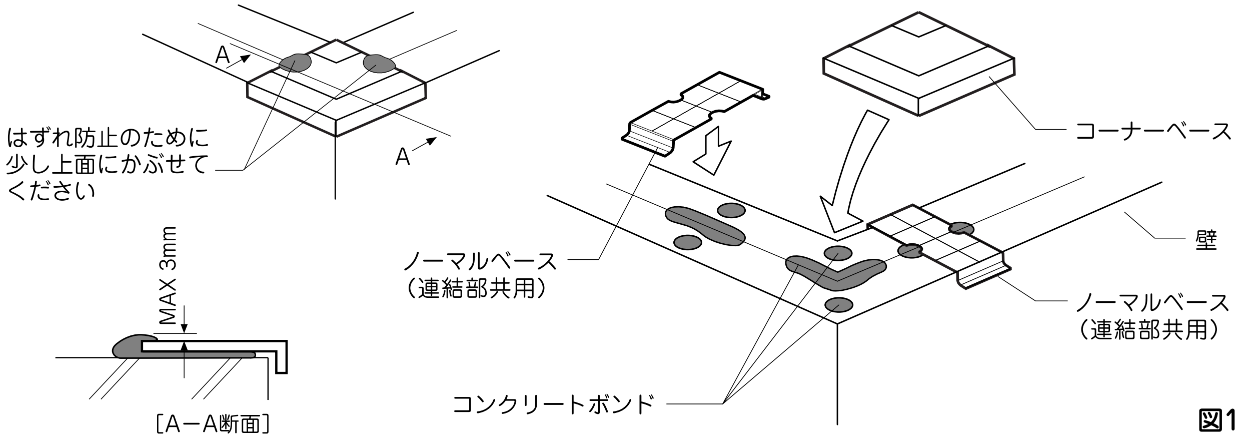


図14

2 直線部の笠木と同じ手順でコンクリートボンドを使用して固定します。
この際必ず、コーナー笠木から取付けを行ってください。

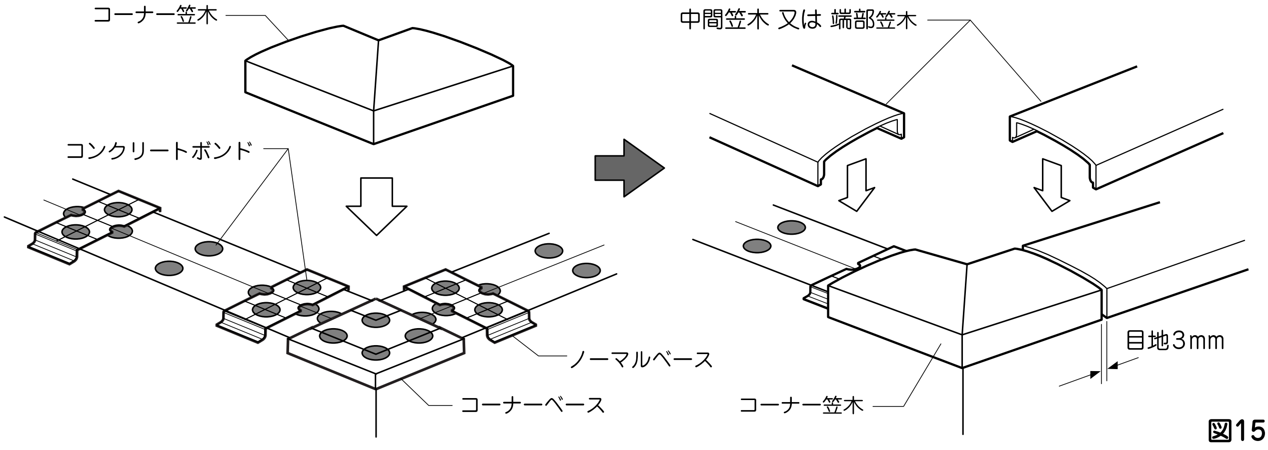


図15

工事店様へ

●改造、変更はしないでください。
●取付け終了後、笠木が確実に固定されていることをご確認ください。

〒601-8317　京都市南区吉祥院新田弐ノ段町45
TEL 075-681-2891　FAX 075-662-1190
ディーズガーデン　　株式会社　傳來工房

DSH-IM5
2008. 02A

取付説明書

ディーズ デコ ティンバー

Dea's Garden ディーズガーデン

このたびは Dea's Garden 製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
正しく取付けをして頂くために、取付説明書をよくお読みください。

禁 止

◆本製品を「防護柵」など荷重を受けるような部分に使用しないでください。
　破損して事故につながる可能性があります。
◆本製品にフェンスなどの重量物を取付けないでください。変形・破損の可能性があります。

〈施工上のご注意〉
◆取付けが不十分だと、使用中にはずれる恐れがあります。この取付説明書に従い確実に固定してください。
◆モルタルやコンクリートボンド等の養生は十分に行ってください。
◆製品表面に付着したモルタルやコンクリートボンド等は速やかに除去してください。
◆施工の際には手袋を着用してください。

梱包明細表

・開梱時に部品の種類と数量をご確認ください。
・商品に異常がないことをご確認ください。

名　　称	数　　量	
	L ＝1400	L ＝1850, 2100
ティンバー	1	1
取付プレート	2	3
M5×60両切ボルト	4	6
平ワッシャ	4	6

名　　称	数　　量	
	L ＝1400	L ＝1850, 2100
M5ナット	4	6
取付説明書	1	1
取扱説明書	1	1
保証書	1	1

■施工前に必ずお読みください

1 製品には１ヶ所通気口が設けてあります(図１参照)。
角柱として使用される場合は、通気口側を下にして施工してください。

※ 空気の膨張・収縮による変形を防ぐために、ティンバーには予め通気口を設けていますが、施工時この通気口が埋まってしまう場合は、次ページ図3又は図6に従い、新たに通気口をあけなおして下さい。

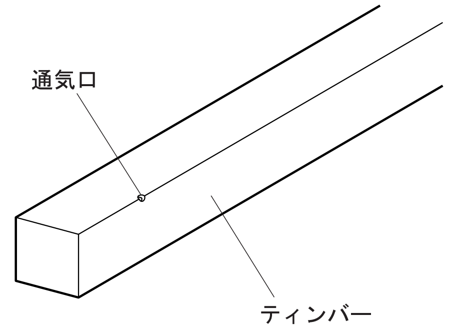


図1

2 切断して２本使いされる場合、この通気口が上部に来ます。目立たない方向に通気口が来る様に、製品の向きに注意してください。

注意 製品１本につき１個の通気口が必要となりますので、施工前に必ずGLより少し上方にドリルでφ６程度の穴を１ヶ所設けてください。

■施工手順

独立柱として施工する場合

1 必要に応じて製品下部を長さ調整のために切断します。切断工具はディスクサンダや金のこをご使用ください。長さ調整が不要な場合でも施工時、製品の浮き上がりを防ぐため底面のフタのみ切断してください。

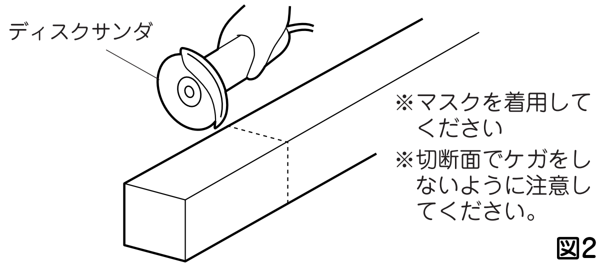


図2

2 GLラインから30mm上がりの位置に、φ6程度の通気口を1箇所ドリルであけます。

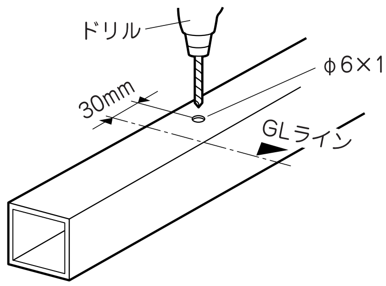


図3

3 モルタルにて埋まる部分に穴をあけ、鉄筋などを差込み抜け止め処理をします。

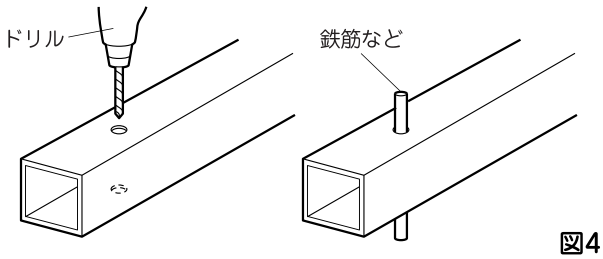


図4

4 下図にしたがって足もとをモルタルで埋め込み固定します。そえ木などで仮固定してください。

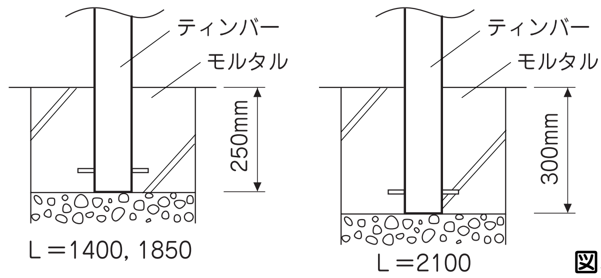


図5

壁付けとして施工する場合

1 ティンバーにアンカー用の金具取付穴と通気口をあけます。

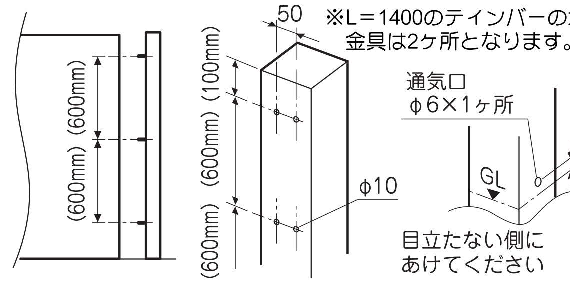


図6

2 下図の要領で穴に取付プレートを差込み、両切りボルトを立てナットで固定します。

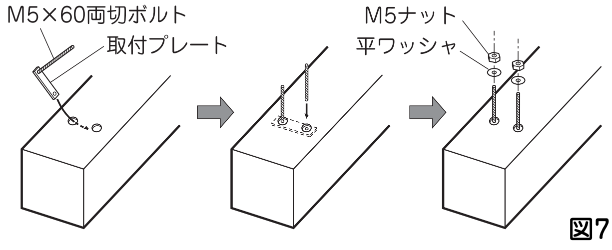


図7

3 取付面の壁側に、ティンバーのアンカー（両切りボルト）位置をけがき、振動ドリルにてボルト埋込用の穴をあけます。

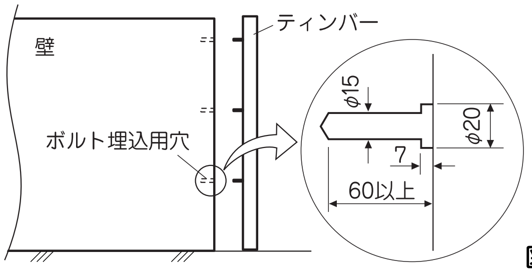


図8

4 コンクリートボンドを穴の中とボルトの両方に塗ってからボルトを穴に差込み、ティンバー取付位置の微調整を行った上で、仮固定して養生します。

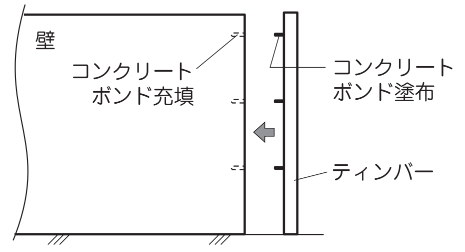


図9

工事店様へ
●改造、変更はしないでください。
●取付け終了後、製品が確実に固定されていることをご確認ください。

Dea's Garden ディーズガーデン
〒601-8317　京都市南区吉祥院新田弐ノ段町45
TEL 075-681-2891　FAX 075-662-1190
ディーズガーデン　　株式会社　傳來工房

DSH-IM6
2008. 02A